

# 一般財団法人 先端加工機械技術振興協会

## 2020年度事業報告書

2020年4月01日から2021年3月31日まで

運用財産の有効活用により「高度なものづくりのための先端的加工機械技術」に関する研究助成、調査研究、成果普及の各事業を一層充実する計画であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐための緊急事態宣言の発出と、それに伴う各方面の活動自粛の影響から、当協会の諸事業も例年に比べて少し縮小せざるを得なかった。しかし、設立以来40年間の当協会の歩みを纏めることができたのは幸いであった。

### I 先端加工機械技術に関する研究助成

研究助成の対象となる大学等の多くがコロナ禍の拡大防止のため入構禁止となり、研究活動が停滞してしまった影響で、7月末の締切までに助成申請のあった件数はわずか5件であった。8月下旬から各審査委員による事前の書面審査を行っていただき、9月下旬に事前審査結果を基に全審査委員がリモートで意見交換を行った結果、下記の4件が助成対象の候補と決められた。10月6日に理事長の承認を得て正式決定し、11月下旬に研究助成金（4件総額280万円）を申請者の所属機関に送付した。

- ① 「微粒子投射による元素拡散加工を利用した高耐食性・高耐摩耗性金属材料の創製」  
・曙 紘之氏（広島大学大学院 准教授）（70万円）
- ② 「超短時間固体浸炭プロセスの開発」  
・小茂鳥 潤氏（慶應義塾大学 教授）（70万円）
- ③ 「ペルチェ素子による金型温度制御の高度化」  
・柏木 章吾氏（長野県工業技術総合センター 研究員）（70万円）
- ④ 「双ロール鋳造法による革新的高強度 Mg/Al 合金クラッド材の創製とその熱間鍛造性の解明」  
・渡利 久規氏（東京電機大学 教授）（70万円）

### II 先端加工機械技術の動向に関する調査研究

今後の我が国のものづくり産業の基盤となる先端加工機械技術の動向調査を実施するとともに、関係する企業（主に中小規模の企業）・団体（地方公設機関等）・個人が活性化・強化するために平成27（2015）年に設置した「先端加工研究会」は、企業14社、個人5名となったが、コロナ禍拡大防止のため本年度は残念ながら研究会を開催することができなかった。しかし、メール等を活用して会員間の情報交換は活発に行った。

また、新鋭経営会（前会長：大阪大学・神戸大学名誉教授の岩田一明氏）が始めた「知恵経営サロン無関」に当協会も協賛することにして、9月以降毎月1回開催されたリモート講演会の案内を先端加工研究会の会員に送った結果、かなりの会員が適宜参加して、さまざまな情報を得ているようであり、今後の経営の参考にもなると思われる。

### Ⅲ 研究成果等の普及

#### (1) 機関誌の発行

最新技術の紹介、研究助成の成果、「元気なものづくり中小企業」訪問記を記載した機関誌「先端加工技術」を例年通り3回発行し、各方面に配布した。

第111号：2020年6月「ものづくりを変える接着・接合技術」

巻頭言、技術紹介4件、平成29年度研究助成成果報告2件

第112号：2020年11月「リマニュファクチャリングの現状と課題」

巻頭言、技術紹介4件、企業訪問記1、

平成30年度研究助成成果報告3件

第113号：2021年2月「金属AM技術の現状と課題」

巻頭言、技術紹介4件、平成30年度研究助成成果報告4件

#### (2) 技術講演会の開催

例年通り先端加工技術講演会を2月頃に開催する計画であったが、コロナ禍拡大防止のため残念ながら開催を断念した。

#### (3) 「四十年の歩み」の発行

2020年3月に当協会設立40周年を迎えたため、これまでの運営・活動状況を纏めた冊子「四十年の歩み」を2021年3月に発行した。

### Ⅳ その他

加工技術に関連する各種団体主催の行事への協賛、各種委員会、賞の審査委員として参加し、加工技術の向上、普及に努めた。

### Ⅴ 管理運営について

#### 1. 理事会

##### (1) 第15回理事会

2020年6月10日（水）、書面審議により提出議案の審議並びに報告を行った。

- ・令和元（2019）年度事業報告及び決算
- ・公益目的支出計画実施報告書
- ・第8回定時評議員会の開催
- ・平成30年度研究助成の成果報告
- ・職務執行状況

##### (2) 第16回理事会

2020年6月19日（金）、書面審議により理事長の選任をした。

(3) 第17回理事会

2021年3月25日(木)、書面審議により下記の提出議案を審議していただいた。

- ・2020年度事業報告および決算見込(中間報告)
- ・2021年度事業計画および収支予算
- ・職務執行状況

2. 評議員会

(1) 第8回評議員会

2020年6月19日(水)、書面審議により下記提出議案を審議していただいた。

- ・令和元(2019)年度事業報告及び決算
- ・公益目的支出計画実施報告書
- ・平成30年度研究助成の成果報告
- ・理事の選任

3. 委員会

(1) 研究助成審査委員会

2020年度の研究助成対象者を選考するための研究助成審査委員会(6名で構成)は、8月下旬からの事前書面審査の結果を基に、9月下旬にメールで意見交換して全員の合意を得ることができた。

(2) 機関誌編集委員会

編集委員4名と事務局2名で、編集委員会をオンラインで下記の通り2回開催した。本年度も経費節減のため、自主的編集作業を行った。

- ・第1回編集委員会：2020年6月～7月
- ・第2回編集委員会：2020年10月～11月

4. その他

1. 2020年6月30日付で、内閣府に公益目的支出計画実施報告書等を提出した。その後、8月31日に内閣府に代表理事変更届を提出した。
2. 2020年7月16日付で、理事5名(新任2名)、理事長交代の登記が完了した。
3. 賛助会員：2021年3月31日現在の会員数は2社(3口)である。

以上

事業報告の内容を補足する重要な事項が無いため、事業報告の附属明細書は作成していない。